

	4. 職種	5. 校種	6. 職場実態をふまえた「学校の働き方改革」に関するご意見(200文字以内)	
1	養護教員	小学校	働き方改革が取り上げられて久しいが、なかなか進んでいない現状がある。ただ、学校のスタッフを増やすだけでは根本的な解決に至らないと感じる。しかるべき知識と能力を持った人員の拡充が不可欠だと感じます。	匿名希望
2	教員	小学校	給特法の廃止や時間外業務の抜本的な見直しをお願いします。	匿名希望
3	教員	小学校	行政側からの業務改善に加えて、教職員の意識改革も必要だと感じています。「子どもたちのため」にできることをするのは素晴らしいことですが、誰もが家庭生活やプライベートを大切にできる環境にするためにも、組合から共通理解を図っていただきたいです。	匿名希望
4	教員	小学校	人員の拡充は大切ですが、教育の職から離れる仲間も多く、新しく人を探すことが非常に難しいと思います。現時点で行うべきは、力強い業務削減だと思います。膨れ上がった学習指導要領の削減をはじめ、抜本的な業務削減を切に求めます。今年、他業種の採用面接を受けました。切実です。	匿名希望
5	養護教員	小学校	学校の働き方改革を進めるには、人員の確保が必要です。人員を増やすことで、業務が分散し、また学級でも子どもたちを見る目を増やすことで教師も子どももゆとりを持って学校生活を送ることができます。人員を増やしてほしいです。	匿名希望
6	教員	小学校	すべての校種で少人数学級の実現が必要です。	匿名希望
7	教員	小学校	小規模校ではありますが、特別な配慮を必要とする子が多く、なかなか一人ひとりにかかわることができません。常勤職員が少なく、校務分掌も一人がたくさん持っている状態です。教職員の拡充が必要です。	匿名希望
8	養護教員	小学校	不登校や発達障害など個別の支援が必要な児童が増えており、日々一生懸命動めていますが、人手が足りない状況です。どの子どもたちも学校に居場所が作れるように、教職員数の拡充をお願いしたいです。	匿名希望
9	教員	小学校	私の所属校では、学校が統合したため加配教員が複数ついた。それにより教員1人あたりの業務が削減され超過勤務も削減した。また教科担任制の体制も立てやすくなった。この事からも教職員の人員拡充をどの学校でも行ってほしい。	匿名希望
10	教員	小学校	わかる授業、楽しい学校づくりのために、教員の授業の準備時間を確保することが必要です。	匿名希望
11	教員	特別支援学校	業務量は減っていないのに早く学校を追い出されるため、在校等時間は短くなったが、持ち帰りがふえただけである。業務量を削減するには人を増やすしかない。	匿名希望
12	事務職員	中学校	各学校では人不足・物不足・金不足であり、限られた経営資源で工夫を凝らしています。ゆえに時間がかかる。人・物・金の充実こそ働き方改革につながります。	べあの一 族
13	教員	中学校	スクラップ&ビルドができていない。ビルド&ビルドばかりである。教育活動全体を見てスクラップすべき。	匿名希望
14	教員	中学校	どんどん変わっていく教育現場に対応することが、難しいと感じることも多くなりました。	匿名希望
15	教員	小学校	学校の先生の本来の仕事は、子どもたちのために教材研究をしたり、寄り添って一緒に遊んだりすることです。しかし、それ以外の仕事の割合が多すぎます。教職員の善意でサービス残業をせざるを得ない状況の改善を求めます。	匿名希望
16	教員	小学校	時間外労働が多いので、働き方を見直して欲しいです。	匿名希望
17	栄養教職員	小学校	学校は忙しすぎるので業務の厳選が必要かと思えます	匿名希望
18	事務職員	小学校	教員数が少ないです。1人1人への負担が大きいです。	匿名希望
19	教員	小学校	子どもたちのために学校の働き方改革を実行していくことが急務です。	匿名希望
20	教員	小学校	超過勤務になっている現状。休憩時間がなく、放課後も研修や会議等で学級の仕事が進まないと感じている。削減できる研修や校内行事等がないか検討し、教員の負担を軽減して欲しい。	匿名希望